

旧中央図書館跡地整備構想・整備計画の検討状況について

検討状況説明会資料
令和7年12月
土木部土木計画・交通安全課
土木部公園整備担当課

1 これまでの検討経緯

○令和6年1月、No.1プラン 2025 改訂版においてこれまでの考え方を見直し、令和6年度に旧中央図書館の跡地活用方針を検討することとした。

<基本的な考え方>

- 常盤台のまちづくりのこれまでの経緯、コロナ禍以降における区を取り巻く環境や行政需要の変化、区民の意見等を踏まえ、周辺まちづくりの動きを見据えながら、公園と隣接する立地を活かして、魅力とサービス・機能向上を図る観点から、旧中央図書館の跡地活用方針を策定する。
- 公共施設等の整備に関する基本方針(施設総量の抑制、耐用年数の延伸、区有財産の有効活用)を踏まえ、地域課題に対応するために必要な機能を確保することを基本とする。

周辺の状況

- 常盤台は、街を囲むプロムナードや中央に緑地のあるクルドサックが特徴的な街。
- 「ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン」を策定することを目的とし、令和6年3月に“ときわ台駅周辺まちづくり協議会”が設立された。
- ときわ台駅北口の区営自転車駐車場は全部で4か所あるが、そのうち3か所は、民有地を借用して運営している自転車駐車場で、継続的な行政サービスの提供の面で課題がある。
- ときわ台駅北口の民営自転車駐車場は全部で3か所ある。
- ときわ台駅北口第1自転車駐車場の土地所有者が、民間会社へ土地を売却。新所有者からは、事業のために早期閉鎖を求められている。
- ときわ台駅北口第3自転車駐車場は用地返還が決まったため、令和7年12月末閉鎖となる。
- ときわ台駅北口周辺の自転車駐車場の需要は高い中で、電動アシスト自転車の普及等、車両の大型化も進んでおり、収容台数確保だけでなく、利便性や安全性も考慮した施設整備が求められている。

ときわ台駅北口4か所の区営自転車駐車場利用状況(9月末時点)

収容台数	定期契約台数	キャンセル待ち台数
795 台	811 台	587 台

旧中央図書館施設概要

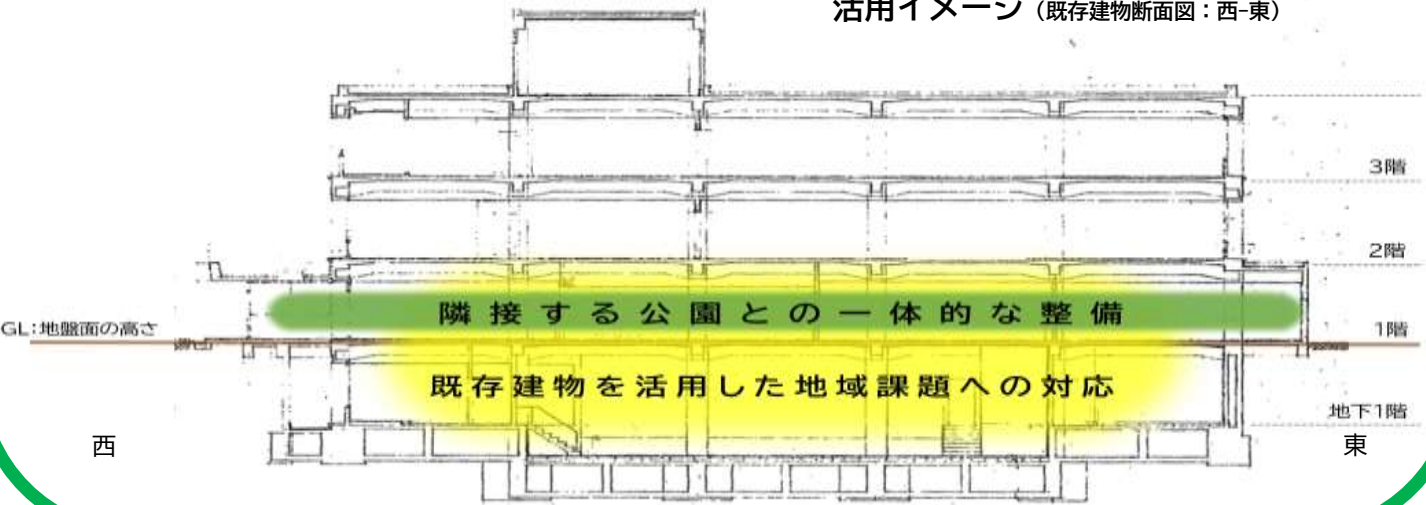
所在地	常盤台一丁目13番1号	敷地面積	1,409.80 m ²
用途地域	第一種低層住居専用地域	建蔽率/容積率	50%/100%
建物現況	延床面積:2,907.23 m ² 構造:RC造 地上3階地下1階建 築年:昭和45(1970)年築		



2 旧中央図書館活用方針

- 隣接する常盤台公園と一体的に活用することで、近隣住民に親しまれる、地域の魅力やブランドの創出・向上に資する整備をする。
- 地域課題を解決するため、跡地活用の中で、ときわ台駅周辺の安定的な自転車駐車場運営を実現していく。
- 跡地の既存建物の有効活用を視野に入れて検討し、環境負荷の低減と費用対効果の向上の実現をめざす。

活用イメージ(既存建物断面図:西-東)



3 今年度の検討状況及び今後の予定

- 令和7年7月 「旧中央図書館跡地施設整備構想及び整備計画策定支援業務委託」事業者決定
- 令和7年9月 建物の活用に向けた調査等を開始(建物調査、公園樹木調査)
課題の抽出、スケジュールの確認、中間のまとめに向けた検討・調整
- 令和7年10月 既存建物を活用した自転車駐車場建設についての整備方針等の検討
- 令和7年12月 検討状況について、区議会へ報告
説明会実施(検討状況について)
- 令和8年2月 跡地活用検討状況(中間のまとめ(案))について、区議会へ報告
- 令和8年3月 説明会実施(中間のまとめについて)

4 今後のスケジュール(予定)

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度～
基本計画策定	基本設計・実施設計	施設建築物整備工事	常盤台公園工事		